

## MRI 検査の注意事項

1. **金属製品の持ち込み禁止:**
  - MRI は強力な磁場を利用するため、体内や衣服に金属があると危険です。ピアスや指輪、腕時計などのアクセサリ、ベルト、金属製のボタン、眼鏡、補聴器、入れ歯などを外す必要があります。
  - 体内にペースメーカー、金属プレート、コイル、ステントなどがある場合は、検査を受けられないことがありますので、事前に申告してください。
2. **タトゥーやメイク:**
  - 一部のタトゥーやメイク用品には金属成分が含まれている場合があります、これが発熱や皮膚トラブルを引き起こすことがあります。タトゥーがある場合は、医師に相談してください。
3. **検査前の飲食:**
  - 腹部の MRI 検査など、特定の検査では、数時間前から絶食が必要な場合があります。水分摂取は通常認められていますが、脂肪分の多い飲み物やカフェインは避けます。
4. **検査中の静止:**
  - 検査中は体を動かさないことが重要です。動くと画像がぼやけてしまうため、しっかりとリラックスして静止する必要があります。

## CT 検査の注意事項

1. **造影剤の使用:**
  - 一部の CT 検査では、造影剤を使用することがあります。造影剤に対してアレルギーがある場合、事前に医師に申告してください。また、造影剤が腎臓に影響を与えることがあるため、腎機能が低下している方も事前に申告が必要です。
2. **妊娠中の検査:**
  - CT は X 線を使用するため、妊娠中や妊娠の可能性がある場合は、放射線の影響を避けるために検査を延期するか、医師と相談が必要です。
3. **金属製品の持ち込み:**
  - MRI と同様、CT 検査でも金属製品を外す必要があります。特に検査部位に金属があると画像に影響が出ることがあります。
4. **検査前の飲食制限:**
  - CT 検査では、特に腹部や消化器系の検査では、前日から消化の良い食事を摂り、検査の数時間前から絶食が求められることがあります。

## 共通の注意事項

- **検査前の問診:** 検査を受ける前に、体内に金属やインプラントがあるか、アレルギーや疾患の有無、妊娠の可能性などについてしっかりと申告することが重要です。
- **リラックス:** 検査中はできるだけリラックスして、指示に従うことが求められます。音が気になる場合は、耳栓が提供されることもあります。

検査前には必ず担当医や検査技師の指示に従い、わからないことがあれば質問してください。